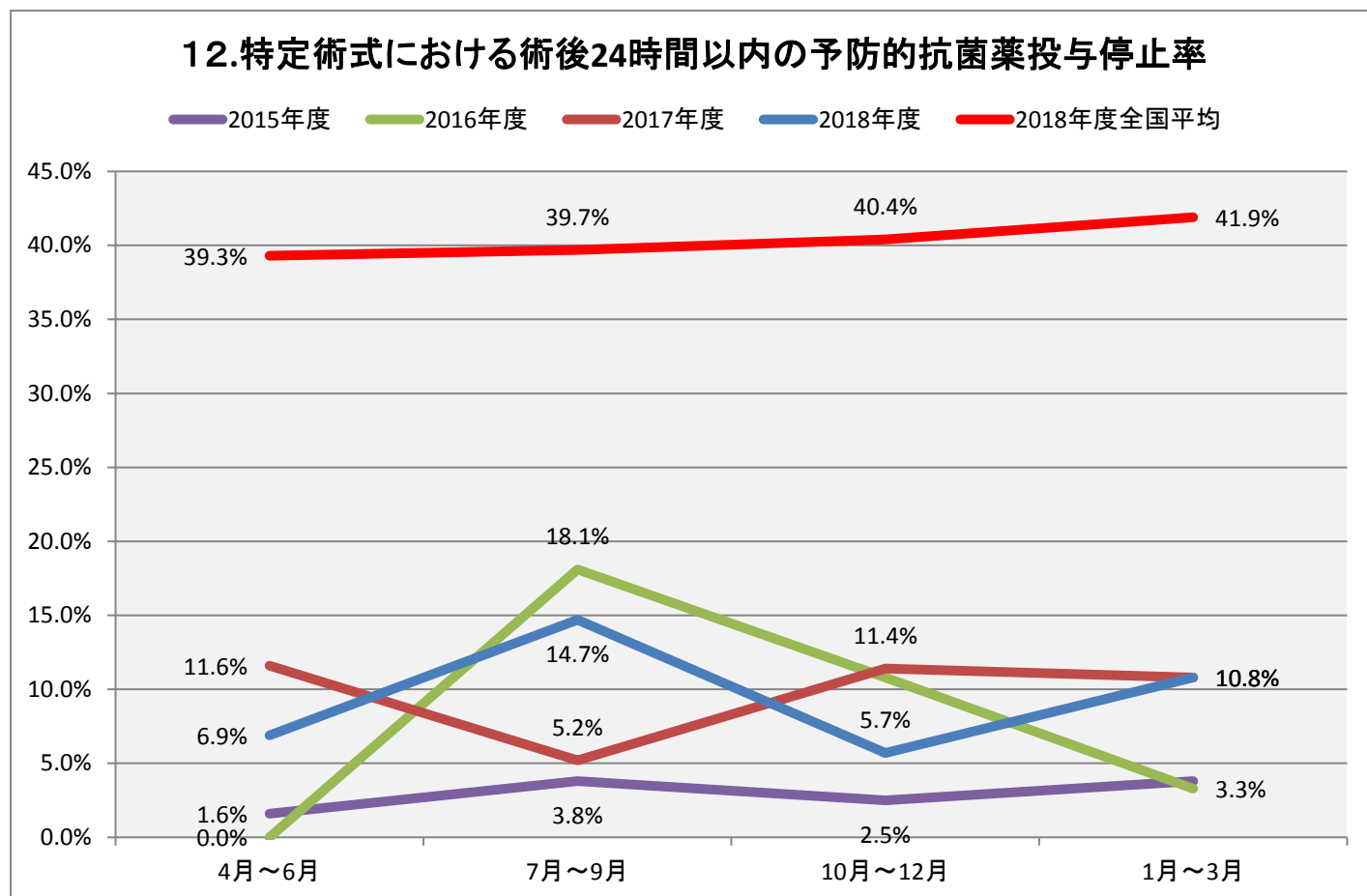


12.特定術式における術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率

(1)調査結果



| 調査期間 | 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|------------|-------|-------|---------|-------|
| 2018年度 | 6.9% | 14.7% | 5.7% | 10.8% |
| 2017年度 | 11.6% | 5.2% | 11.4% | 10.8% |
| 2016年度 | 0.0% | 18.1% | 10.8% | 3.3% |
| 2015年度 | 1.6% | 3.8% | 2.5% | 3.8% |
| 2018年度全国平均 | 39.3% | 39.7% | 40.4% | 41.9% |

(2) 指標の説明

手術後に、手術部位感染が発生すると、入院期間が延長し、入院医療費が増大します。その予防策の一つとして、手術前後の抗菌薬投与があります。手術開始から終了後2～3時間まで、体内の抗菌薬濃度を適切に保つことで、感染を予防できる可能性が高くなります。

(3) 定義

分子：術後24時間以内に予防的抗菌薬投与が停止された手術件数
 分母：特定術式の手術件数

※特定術式・・・股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術、大腸手術、子宮全摘除術、冠動脈バイパス術、その他の心臓手術、血管手術